

# 専大校友を訪ねて



中田 裕さん (昭46商)

「西の吉野、東の桜川」と称される桜の名所。2005年、西茨城郡岩瀬町、真壁郡真壁町、同郡大和村の3町村が合併し桜川市が誕生すると同時に市長に就任。現在2期目。「あなた(市民)が主

茨城県桜川市長 雨引山薬法寺や富谷山小山寺などの古刹。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された真壁地区の町並み。日本一の産出量を誇る御影石……。

## 美しい名にふさわしい町を守る

山桜で鮮やかに彩られ、櫻川磯部稲村神社周辺や磯部桜川公園の1000本の山桜を自当てる。桃の節句には、真壁地区の蔵や民家の軒先に江戸時代からの「お雛様」が1カ月にわたって飾られ、華やかな雰囲気になる。同地区住民自慢の祭りだ。「誇るべき文化と歴史を守り、桜川という美しい名にふさわしい町を守りつづきたい。自助・共助・公助の精神で」

## 経済・田中教授がモデレーター

# 「日本経済の課題」を討論



「日本経済 その構造変化をとらえる」出版局刊・本体価格1600(税)の出版を記念して、3月24日、生田キャンパスで出版企画委員会主催のシンポジウムが開催され、学生ほか一般から138人が参加した。



▲ 活発な討論が行われたパネルディスカッション

之経済学部教授(て、PPPと農業問題をテーマに、日本経済の今後の課題について活発な討論が展開された。2010年に開催された本学経済学部経済学公開講座「低成長下の日本経済」その課題と展望」をもとに編集された企業、貿易、農業、労働、金融、財政の6つの分野において、現在の日本経済が抱える問題点や課題を検討し、90年代から現在までの日本経済の構造変化をさまざまな視点からとらえている。

出版企画委員会主催 『日本経済 その構造変化をとらえる』出版記念シンポジウム

とわたり。▽序章「東日本大震災と日本経済の構造変化」(田中隆之経済学部教授)▽第1章「競争と連携が育てる元気な中小企業」(遠山浩経済学部准教授)▽第2章「東アジアの貿易構造の変化と日本経済」(伊藤恵子経済学部教授)▽第3章「現代日本農業の原点を考えた」(永江雅和経済学部教授)▽第4章「変わる『日本の経営』と雇用の」(兵頭淳史経済学部教授)▽第5章「大きく変貌する日本の金融システム」(山中尚経済学部教授)▽第6章「わが国の財政の何が問題なのか」(中野英夫経済学部教授)

## 黒岩神奈川県知事に 大学日本一を報告



▲ 神奈川県庁を訪ね優勝を報告(前列中央が黒岩知事)

第60回全日本大学サッカー選手権大会で、初出場大学日本一になった専修大学サッカー部の監督と選手らが3月29日、神奈川県庁で黒岩祐治知事に優勝報告を行った。

(人間科学3・MF)、仲川輝人(商2・MF)の5選手と源平貴久監督、飯田義明コーチ(経済学部教授)の日は、同選手権大会で大学女子日本一に輝いた神奈川県立女子体育大学の監督・部員らと合同の訪問となった。

## 選挙結果

【市議会議員】当選▽千葉東四街道市議会議員 関根登志夫氏(平2文)



アドニス59号刊行

校友会誌「アドニス59号」が4月15日に発行されました。主な内容は「校友会へようこそ。新校友のみなさん。」「われら専修人」では、インカレ初出場、初優勝を遂げたサッカー部監督の源平貴久さん、ラグビー部新監督の村田互さんを紹介しています。

## 校友会からのお知らせ

【写真部OB・OG会支部総会】▽4月21日(土)16時30分開会▽神田キャンパス1号館15階「報恩の間」(平15経営)が家元嗣を務める「葉式いけ花」の生け花展が開催される。▽日時5月4日(金)6日(日)11時~19時(最終日17時)▽会場東京セントラル美術館▽入場料1000円 ※問い合わせ03・3388・0141(代)

## 「専修大学法曹会」主催 無料法律相談会

校友会職域支部の専修大学法曹会が主催する「無料法律相談会」(後援)校友会、今村法律研究室)2012年度の開催予定は次のとおりです。【場所】神田キャンパス8号館1階「今村記念法律事務所」【日程】※毎回水曜日 4月18日 5月23・30日 6月6・13・20・27日 7月4・11・18・25日 9月12日 10月17日 11月14日 12月12日 1月16日 2月13日 3月13日 【時間】16時30分~19時30分 申し込み、お問い合わせ 念法律事務所

## 漫画研究同好会



卒業ゼミ生が一堂に会して 小出諄一元法学部教授退任式



▲ 小出元教授夫妻(前列中央)を囲んで卒業ゼミ生

今年3月、専修大学を一元法学部教授の退任記念式で退任された小出諄(諄)が3月24日、東京千代田区のホテルニユーオータニ東京で催された。当日は小出先生と代志子夫人、小出ゼミの1期から6期の卒業生41人が初めて一堂に会した。小出先生は、小出先生に心より感謝して退任を盛大に祝うとともに、年々おごした時間を、人生における宝物の一つとして胸に留め、精進してまいります。ありがとうございます。【倉持裕希】平24法・6期ゼミ(長)

(部総括)などを経て2006年、本学法学部教授に就任。専門は刑事訴訟法。昨秋の叙勲・褒章では、瑞宝重光章を受章された。物腰柔らかく温厚な小出先生は、ゼミナールにおいても学生に温かく、そして厳しく接し、一人ひとりの意見を最大限に尊重。学問のみならず、卒業後の進路や社会貢献についても指導していた。